

おはなしトレイン

なつのワクワク号

あつ なつがやってきました！ お子さまとご一緒に 図書館で 涼しいひとときをお過ごしください。
0さい（あかちゃん）から 5さいまでの みなさんに おすすめの本を選びました。



0～2歳
イチオシ！



しんぐうすすむ/さく
福音館書店

『じゃぐちをあけると』

じゃぐちをあけると、みずがでる。さわると チュッ！ たたくとパシャーン！ コップにあてると？ スプーンをいれると…！？
さまざまな形に変化する水が見開きいっぱい描かれた、迫力満点の水の絵本です。蛇口から流れる水は、どんな形に変わるかな。どんなふうに見えるかな。暑い日は豪快に水遊びをして、水の不思議を楽しんでみませんか？



3～4歳
イチオシ！



ビバリー・ドノフリオ/文
バーバラ・マクリントック/絵
ほるぷ出版

『ないしょのかくれんぼ』

マリアという女の子とねずみのネズネズは同じ家に住んでいました。ふたりはなかよしの友だちでしたが、そのことはみんなにはないしょでした。ある晩、ふたりのママがみあたらないので探しに行ってみると…。ふたりのママが主人公の「ないしょのおともだち」続編です。大きくてかわいいおうちにも注目！ 細かいところまで見どころいっぱいです。



4～5歳
イチオシ！

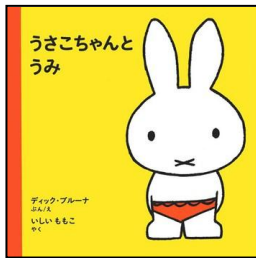


ドン・フリーマン/さく
さいおんじさち/やく
ほるぷ出版

『ターちゃんとうりかん』

なつやす 夏休み、ターちゃんはぴかぴかの新しい長ぐつをはいて海辺にいきました。するとそこには去年仲良くなったペリカンがいるではありませんか！ ペリカンと一緒にさかなつりをして楽しんでいると、ターちゃんの長ぐつが片方流されてしまいます。探して探しても見つかりません…。でもペリカンは何かをしているようですよ。長年愛され続けている名作絵本です。

0～2歳



ディック・ブルーナ/ぶん・え
いしいももこ/やく 福音館書店

『うさこちゃんとうみ』

みんな大好きうさこちゃんシリーズ。うさこちゃんとおとうさんは海にでかけ、砂遊びや貝ひろいをしてきたくなるまであそびます。ブルーナの絵本は6つの色のみで構成され、デザインもきわめてシンプルですが、伝わってくるあたたかさや場面ごとによって見えるうさこちゃんの表情の豊かさに毎回驚かされます。夏に、そして初めて出会う絵本にぴったりの1冊。



やぎゆうげんいちろう/さく
福音館書店

『いろいろおせわになりました』

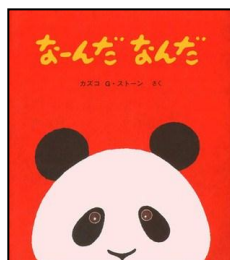
「おちやをのみにきてください」というわらべうたから生まれた絵本。じっくり絵を見てみると、いろいろなお話をつくれそうですよ。赤ちゃんにわらべうたをうたってあげるの、読み聞かせと同じ効果があると言われています。表紙の裏に楽譜も載っているのうたを知らないという人も安心です。やぎゆうさんの手にかかれれば、わらべうたもポップなうたに大変身！



得田之久/ぶん 和歌山静子/え
童心社

『くろねこさんしろねこさん』

黄色い目のくろねこさんと、緑色の目のしろねこさんが遊びに出かけます。あれれ、くろねこさんしろねこさん、どこいった？ 建物のかげや洗濯物のシーツにまぎれたり、土ぼこりをかぶって灰色になったり…。小さな赤ちゃんから少し大きめのお子さんまで幅広く楽しめる絵本です。さあ、どこにいるかな？ 会話も楽しみながら読んでくださいね。



カズコ G・ストーン/さく
童心社

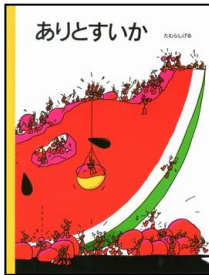
『なんだなんだ』

少しずつ顔を見せるかわいいパンダの絵は、赤地に白と黒。はっきりとした配色は、赤ちゃんの目にも認識しやすいんです。「なんだなんだ」とリズムのよい文章は、耳にもとてもこちよく、読むほうも読んでもらうほうも心から楽しめる1冊。お子さんがもう少し大きくなったら、一緒に声を出して読んでみてください。また違う楽しさが味わえますよ。





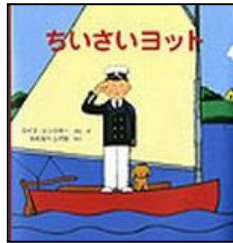
3～4歳



たむらしげる/さく
ポプラ社

『ありとすいか』

あつ なつ こご ちい 暑い夏の午後、小さなありが見つけた大きなすいか。巢に運ぼうと
そうで だいふんとう そうで だいふんとう 総出で大奮闘！ みんなで工夫して運びます。巢の中はすいかでい
っぱい、ありたちのおなかもいっぱいです。最後に残った皮の利用
ほうほう ほうほう 方法が、とても夏らしくてすてきです。ありの1匹1匹の動きや、
す なか かくへや ようす す なか かくへや ようす 巣の中の各部屋の様子など、細かいところまで楽しめる絵もまた
みりょく 魅力のひとつです。



ロイス・レンスキー/ぶん・え
わたなべしげお/やく 福音館書店

『ちいさいヨット』

せんちょう せんちょう 船長のスモールさんは、ヨットをもっています。愛犬ティンカー
とも とも と共に、つりざおとお弁当を持ち込んだヨットです。ごす じゅうじつ
1日1日が描かれています。「ほ」をあげ「とも」に座って「かじ」を
にち えが にち えが とるなど、専門的なことばも使われ、ヨットの操縦方法
ほんかくてき ほんかくてき 本格的！ のりもの好きのお子さんを夢中にさせます。45年前に
しゅっぱん しゅっぱん 出版された色あせない名作絵本です。



秋山とも子/さく
福音館書店

『でんしゃがまいます』

とうきょう しんじゅくえき ほんせん とうきょう しんじゅくえき ほんせん 東京・新宿駅5・6番線ホームの1日を追った、他の物語絵本と
あしがが あしがが はひと味違った電車絵本です。駅に関わる人たちや、ホームを
か ひと か ひと 交う人たちがこんなにもたくさんいることにまず驚くこと
う。また細かい描写、ユニークな人々の表情やセリフ、どこか
なつ ぶんいき こ なつ ぶんいき こ 懐かしい雰囲気子どもも大人も思わず笑顔になります。絵本を通
して、親子2代・3代と会話も弾みそうな1冊です。

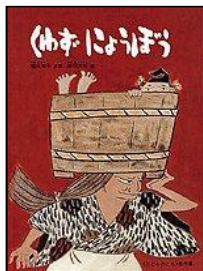


渡辺茂男/さく 赤羽末吉/え
福音館書店

『へそもち』

たか やま くろ くも うえ たか やま くろ くも うえ 高い山の黒い雲の上に、かみなりが住んでいました。かみなりは、
あめ ふらすのがしごと あめ ふらすのがしごと 雨が降らすのが仕事。ところが、ときどきたか き いえ やね ところが、時々高い木や家の屋根にごろごろ
どどん！ おと き どどん！ おと き と落ちて来て、牛や村人からおへそを持っていくのです。
あるひ お寺の上に黒い雲を見つけたおしょうさんは、ごじゅうのとう あるひ お寺の上に黒い雲を見つけたおしょうさんは、ごじゅうのとう
1番てっぺんに古い槍を結び付け…。縦長に描かれた絵が迫力満
てん むかしはなし てん むかしはなし 点の昔話。

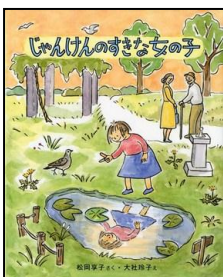




稲田和子/再話 赤羽末吉/画
福音館書店

『くわすによぼう』

むかし、欲張りの男が「よっくはたらいて、めしをくわない」
によぼうが欲しいと思っていました。すると、その条件にぴつ
たりの美しいむすめが現れます。男はむすめをによぼうにし、
今に米がどっさりたまるぞと、ほくほく喜んでいました。ところが、
米はちっともたまりません。どうも様子がおかしいと、男が
こっそりのそいてみると…。



松岡享子/さく 大社玲子/え
学研教育出版

『じゃんけんのすきな女の子』

何でもじゃんけんで決めてしまう女の子がいました。家のお手伝
いや歯磨きをするかどうかまで、どんなことでも。じゃんけんする
相手がいなくても、自分ひとりでじゃんけんをして、やりたいこと
だけをしていました。そんなある日、思いがけない相手から、とて
も大事なことをじゃんけんで決めるといふ勝負を持ちかけられま
した。さて、女の子はどうなってしまうのでしょうか。



鎌田歩/作
福音館書店

『なんでもあらう』

泥だらけの自転車で遊びに出かけたけんちゃんは、掃除道具を持っ
たおじさんに会います。おじさんは「汚れたままだと危ないぞ」
と言って、自転車をきれいに洗ってくれました。そして道路も、電車
も、ビルも、飛行機も洗うという事を教えてくれます。そんな大き
なもの、どうやって洗うの？ けんちゃんの「洗う見学」が始まり
ます。はたらく車好きにはたまらない1冊。



マーガレット・ブロイ・グレアム/さく・え
わたなべしげお/やく 福音館書店

『ベンジーのふねのたび』

茶色の犬ベンジーは、夏が来るといつも大好きな家族と一緒に
旅行へ出かけるのですが、この夏、船旅なのでベンジーはお留守番。
家族に置いていかれたベンジーは、晩ごはんもたべず一晩中しょ
んぼり。翌朝、港で昨日見た船とよく似た船を見つけたベンジー
はとっさに船に乗り込みます。ベンジーは一体どこへ行ってしま
うのでしょうか！ ベンジーの大冒険のお話です。

